



秋の園遊会にお招きを受けて

名誉会員 寺山 久美子 (大阪河崎リハビリテーション大学副学長)

この度一般社団法人日本作業療法士協会のご推薦により、天皇陛下のご招待を受け、「平成30年度秋の園遊会」に参加の機会をいただきました。作業療法士としては鈴木明子先生に次いで2人目であり、今回は杉原素子先生共々のご招待でした。

園遊会の様子は毎回テレビで紹介され、皆様ご存知の如くですが、「天皇陛下ご招待の野外で開催される社交会」ということで、1953年に始まり、招待客は内閣総理大臣以下各界の要職者が配偶者と共に招待されるようです。その他スポーツ選手のような各分野での功労者は「特に召される者及びその配偶者」の枠として毎年所属官庁や団体から推薦され、私達の場合もここにあたります。毎回総勢2000人前後の招待客と聞いています。

11月9日に東京は赤坂御苑で開催されましたが、今年は「平成最後の年にあたり、今上陛下が主催する最後の園遊会」として、感慨深く参加させていただきました。両陛下には2014年に横浜で開催されたWFOT横浜大会における開会式後の交流会で親しくお話をさせていた

だき、その折「がんばりましたね。」のお言葉と共に優しい笑顔でアイコンタクトしてくださった忘れられない思い出があります。

当日は午後1時からの入門でしたが、あいにくの雨で、はじめて見る広大な赤坂御苑も、「折角の紅葉の景色と美しい池を十分堪能できず残念」で、しかも夫婦揃っての「一世一代のモーニングと色留め袖の晴れ姿」(写真:撮影スポットのしょうぶ池の前)も効果半減の半日となりました。しかし、園内での食事は美味で、また国会議員はじめ「あれ見たことあるな」と思われる上機嫌な参加者達とすれ違い好奇心を満たしてくれました。

午後2時過ぎからは両陛下、皇太子と雅子妃殿下、秋篠宮、紀子様等が定められた道をお回りになり、道の両側に傘をさして群がる沢山のギャラリーに丁寧な声かけをされました。傘が邪魔になって「ほんのアイコンタクトだけ」というのは残念でしたが。

来年度は新天皇関連の諸行事のため園遊会では中止ということで、次は「東京オリンピックの年」ということになりますね。園内では杉原先生にはお会いできませんでしたが、夫が「配偶者参加」に喜んでいました。かくて、この日は早朝からの慣れない和服の着付けからはじまり、「疲れたけれど貴重な体験をした」一日となりました。両陛下これからもお健やかに。



2019年度総会のお知らせ

日時：2019年6月8日(土)

場所：森ノ宮医療大学

委任状は必ず返送してください